



2004.7.8 JPNIC Open Policy Meeting

# IPv6アドレスポリシーの現状

2004年7月8日

JPNIC IP事業部

穂坂 俊之



# 内容

- 現状のサマリー
- 各RIRのIPv6ポリシー比較
- 初期割り振り基準の運用
- APNICにおけるトピックス
- JPNICにおけるトピックス
- 今後の動き



## 現状のサマリー

- 割り振り経験の蓄積
  - 全世界共通のポリシー施行から2年が経過
  - RIR側・申請側双方において
- 初期割り振り基準の運用の変化
  - 「200の/48の割り当て」の解釈
  - IPv4顧客・インフラの規模に基づく割り振り
    - RIPEでは、「/20」の大規模割り振りも
  - より柔軟に割り振りを行う方向へ
- 全世界共通のポリシーから、地域の事情にあったポリシーへ
  - Global common policy から、Global coordinated policyへ
  - IPv4アドレスポリシーと同じ方向へ
  - 各地域で議論



## 各RIRのIPv6ポリシー比較

	5.1.1 初期割り振りの基準
当初の文言	IPv6アドレス空間の初期割り振りの資格を得るには、組織は； ... d) 2年以内に最低でも200の/48の割り当てを行う計画があること。
APNIC	(この項変更無し)
ARIN	d) <u>ARIN地域において既知・既存のISPであるか、もしくは5年以内</u> に最低でも200の/48の割り当てを行う計画があること。 (現在正式承認待ち)
RIPE	(現在MLで見直し議論中。)
LACNIC	d) 12ヶ月以内にインターネット上に割り振りアドレスブロックを広告すること e) 24ヶ月以内にLACNIC地域に位置する顧客にIPv6サービスを提供すること。 <u>(「200の/48の割り当て」条件の撤廃)</u>



## 初期割り振り基準の運用(1)

- 「200の/48の割り当て」計画の審議
  - 「計画を立て、実行する意思がある」ことに重点がおかれ、計画の実現性、妥当性は問われない
  - 将来的にある程度の規模のIPv6ネットワークを持つ予定があることを確認するための規定
    - 「/48」を個人ユーザに割り当てる計画でもOK
    - 「/64」を多数割り当てる計画でも割り振り基準を満たすと判断されたケースもある
    - 現在1IP(IPv4)だけのユーザ割り当てを行っているケースでも、拡張性を考慮して「/48」を割り当てる計画を立ててよいとされている



## 初期割り振り基準の運用(2)

- IPv4顧客・インフラをベースにした申請も可能に
  - 既存のIPv4顧客・インフラの規模を提示し、それらをIPv6に一部でも移行する意思を示すことによっても割り振りを受けられる
    - 200以上の常時接続ユーザを抱える組織は、初期割り振り基準を満たすと考えられる



## APNICにおけるトピックス(1)

- IPv6ポリシー変更の承認
  - グローバルなIPv6網に接続しないネットワークに対しても、初期割り振り要件を満たす限り、グローバルIPv6アドレスの割り振りを行う
  - 既存のIPv4顧客及びインフラの規模をベースに、それらをIPv6化することを前提に、割り振り申請を行なうことが可能であることを明確化

日本での適用に関しては、本日別途ご説明いたします。



## APNICにおけるトピックス(2)

- IPv6アドレスポリシーガイドの策定
  - IPv6ポリシー文書を補完、説明するドキュメント
  - 2003年7月のJPOPMで策定のコンセンサスを得て、APNICのWGへ参加しドラフト作成
  - 2004年4月にドラフト公開
    - <http://www.apnic.net/mailling-lists/sig-policy/archive/2004/04/msg00001.html>
  - コメントを受け、現在最終編集中
    - 2004年4月時点のドラフト和訳を添付いたします
    - 最終的には、内容が添付資料から変更になることをご了解ください
    - 正式文書となった時点で、再度和訳をご提供いたします





## JPNICにおけるトピックス

- IPv6アドレスポリシー規格策定専門家チームによる活動
  - 「IPv6の新しいアドレス利用形態に関する報告書」
    - <http://www.nic.ad.jp/ja/research/newusageipv6/index.html>
  - ISPを経由しないアドレス割り当ての技術的実現性の検討、ニーズのヒアリング、調査、情報交換
  - IPv6アドレスポリシー改訂の要否検討



## 今後の動き

- IPv6アドレスポリシーガイドの和訳・公開
- 各種ミーティングやWebを通じた、ポリシー最新動向のお知らせ
  - 各RIRにおけるポリシー運用・議論内容の把握
  - IPv6関連の審議基準のアップデート
    - APNIC審議担当者との意見交換等
- IPv6の新しい利用形態についての動向把握
  - その時点のアドレスポリシーとの整合性は？
  - IPv6アドレスのみの割り振りを受けるIP指定事業者制度の検討



# Q&A

